

会 議 名	平成26年度第2回港区3R推進行動会議
開 催 日 時	平成26年8月6日（水）午前10時から12時まで
開 催 場 所	港区立エコプラザ3階会議室A
委 員	（出席者）崎田座長、森委員、桜林委員、木原委員、榊中委員、岩政委員、小沼委員、藤野委員、小林委員、荒川委員、奥野委員、長谷川委員 （欠席者）中里委員、島村委員、佐々木委員
事 務 局	日山、高島、杉山
傍 聴 者	なし
会 議 次 第	区挨拶 1. 「段ボールコンポスト講習会」開催報告及び「段ボールコンポスト報告会&できた堆肥を使った園芸教室」開催概要 2. エコ料理教室の開催について 3. 7月のツイッター、ブログ更新件数及びみんなと3Rホームページ閲覧状況 4. リユース食器利用支援（芝浦運河まつり・みなと区民まつり）の進捗報告 5. 意見交換① みなと区民まつりブース出展について 6. 意見交換② パネル展示会の実施について 7. 意見交換③ 3Rサポーター制度の充実について 8. その他
配 付 資 料	[事前配付] なし [席上配付] 1. 「段ボールコンポスト講習会」開催報告 2. 「段ボールコンポスト報告会&できた堆肥を使った園芸教室」開催概要 3. エコ料理教室の開催について 4. 7月のツイッター、ブログ更新件数及びみんなと3Rホームページ閲覧状況報告 5. 芝浦運河まつりリユース食器利用支援及びごみ分別指導の概要 6. 「みなと区民まつりリユース食器導入プロジェクト」 7. みなと区民まつりブース出展概要 8. パネル展示会の実施について 9. 3Rサポーター制度の充実について [参考資料]

	<ol style="list-style-type: none">1. 段ボールコンポスト報告会&できた堆肥を使った園芸教室のご案内2. 児童向け段ボールコンポストのはじめかた3. 「3キリ」ってなんだろう？食材使い切り料理教室 チラシ4. みなと区民まつりでの「リユース食器」利用団体募集について5. 2010年度作成の「土づくり大作戦のきろく」
--	---

主な発言・報告内容

1 港区挨拶

先月、モンゴルのウランバートルで港区のリサイクルの取組についてご紹介する機会があった。その場で、事業者や住民の方々と共に時間をかけて取り組むことが大切であるとお伝えした。

港区はリサイクルの取組は進んでいると自負しているが、まだまだ実績を伸ばすことが可能である。仕組みを生かすためには、普及啓発により一人ひとりの意識を変えていくことが重要である。ぜひ本日も活発な議論をお願いしたい。

2 「段ボールコンポスト講習会」開催報告及び「段ボールコンポスト報告会&できた堆肥を使った園芸教室」開催概要

●事務局からの報告

小・中学生の夏休みの自由研究として家族で取り組む親子向け講習会を7月12日（土）に港勤労福祉会館で、一般向け講習会を7月26日（土）に麻布区民センターで開催した。親子向け講習会には19組41名の方に、一般向け講習会には15組16名の方にご参加いただいた。また、今年度はお手伝いという形で段ボールコンポストの経験者4名に、講師・アドバイザーのお手伝いをしていただいた。親子向け講習会の参加者へのアンケートの中で、内容が難しかったとの記載があったため、講習会後に参考資料を参加者全員に郵送した。

また、9月20日（土）に講習会に参加いただいた方を対象とした報告会を港区役所本庁舎で開催する。当日は各参加者に段ボールコンポストによる生ごみの減量効果や、ごみの発生抑制について発表していただき、その後、できた堆肥を使った園芸教室を予定している。

●主な発言

- ・ 活動が広がっているのは良いことだと思う。一般向けの参加者が少ないが、広報はどのように行ったのか。
⇒申込者数が少なかったため、通常の方法に加えて麻布区民センターの近隣のマンションにご案内を投函したが参加者の増加にはつながらなかった。そのため、幅広い年齢層が集まるスーパーマーケットでの掲示など広報の仕方を工夫した。
- ・ 一般向けの講習会参加者は、どのような年齢層の方が多いのか。
⇒年齢層は比較的高い方が多い。
- ・ 一般向け講習会に若い方がもっと参加されると良い。
- ・ 町内会のお祭りのシーズンと重なっていたため、周りにも呼びかけたが参加者が集まらなかった。暑い中、よく来ていただいたと感じている。できた堆肥が多かった場合、どう処理すればいいか質問をされた方がいたが、回答が具体的ではなかった。想定さ

れる質問については事前に準備しておいた方が良い。

- ・ 講習会の段階からできた堆肥の使い方を紹介しても良いのではないか。
- ・ 例えば、「マンションの共有部で花壇を作ろう」というようなアプローチをすると若い世代の参加者が増えるのではないか。
- ・ 段ボールコンポスト講習会の時期は、微生物の分解が活発になってくる5月くらいのほうが良い。一般向け講習会だけでも検討してはどうか。

⇒開催時期に関しては、来年度の5月頃に一般向け講習会の開催を予定している。

- ・ エコライフフェアで苗木を配っていたが、その際に段ボールコンポストでできた堆肥を合わせて渡すことはできないのか。

⇒必ずしもすべての堆肥が上質とは限らない。そのため、できた堆肥は作られたお宅で消費されるか、知り合いやお友達に配っていただくなどの方法をお願いしている。

3 エコ料理教室の開催について

●事務局からの説明

生ごみの発生抑制の意識向上を目的としてエコ料理教室を開催する。9月6日(土)に港区在住、在勤、在学の方を対象とした一般向け料理教室を、男女平等参画センター(リーブラ)料理室にて行う。キャッチフレーズを、一般向けが「『3キリ』ってなんだろう? 食材使い切り料理教室」、親子向けが「親子で実践3キリ運動! 誰でもできる! 地球にやさしいエコ料理教室」とした。

●主な発言

- ・ 生ごみの発生抑制に対する港区の取組をアピールして欲しい。家庭でできる「食品ロスに対する取組」をきちんと伝えることが大切である。
- ・ キャッチフレーズが分かりにくい。「3キリ」ではなく、「使い切り」、「食べきり」、「水切り」と変えた方がわかりやすい。

⇒チラシ等では「3キリ」の説明を付けているが、親子向けではもっとわかりやすく記載する。

- ・ 父親の参加を促せるようなキーワードが入ると良い。

4 7月のツイッター、ブログ更新件数及びみんなと3Rホームページ閲覧状況

●事務局からの説明

7月のツイッター、ブログの更新件数はそれぞれ2件、みんなと3Rホームページの閲覧数は124名であった。ホームページの閲覧数は5月、6月に比べて約30名増加している。増加の要因としては、講習会でホームページの紹介を行ったことが考えられる。

前回ご指摘いただいた、ホームページURLの記載やQRコードなどもエコ料理教室の

チラシから実施している。

●主な発言

- ・ 区報等にツイッター、ブログの情報は載せているのか。
⇒区報には掲載している。
- ・ 区のホームページの環境関連ページとリンクしているのか。
⇒区のホームページとリンクしている。

5 リユース食器利用支援（芝浦運河まつり・みなと区民まつり）の進捗報告

●事務局からの説明

9月28日（日）に行われる芝浦運河まつりにて、イベントで発生するごみの減量を目的にリユース食器をご利用いただく。

また、10月11日（土）、12日（日）に開催されるみなと区民まつりでは、昨年度同様学生ボランティアに協力いただき、今年度は10団体にリユース食器の貸し出しを行う。学生ボランティアには明治学院大学、戸板女子短期大学の学生に加え、今年度は東海大学の学生の方にもご参加いただく予定である。

●主な発言

- ・ 芝浦運河まつりでは、昨年までは住民の手で洗って使っていたが、今年度からはすでに煮沸消毒済みのものを借りることになった。
- ・ 自分たちの手でリユース食器を洗ってもらうことが啓発に繋がると思っているが、使ってもらえないのでは意味がない。どちらが良いと言い切ることは難しいと感じている。

6 意見交換① みなと区民まつりブース出展について

●事務局からの説明

みなと区民まつりにて3R推進行動会議のPRを行うため、ブースを出展する。出展の内容はパネルや資料の展示、自身の取組を紙に書いて提出いただいた方を対象に抽選会を開催する予定である。

●主な発言

- ・ 昨年着ぐるみ（リユース）の人気の高かったので、ビジュアル面でアピールした方が良い。
- ・ 昨年はとても多くのお客様に来ていただいた一方で、1人ひとりが3Rについて、きちんと理解していたのか疑問である。そういったことをきちんと反省した方が良いの

ではないか。啓発になるような効果的な方法を検討して欲しい。

⇒昨年は集客に重点を置いたため、3Rのアピールが不十分な点もあった。今年は3Rについて自身の取組を紙に書いてもらうことを予定しており、集客と同時に3Rのアピールにも力を入れていく。

- ・ クイズの正解率を入れるなど資料を工夫して欲しい。
- ・ 段ボールコンポストキットやできた堆肥等を景品としても良いのではないかな。
- ・ 景品の背景を伝えた方が良い。例えばボールペンであれば、再生製品であることを伝えるなど、「伝え方」をもっと考えて欲しい。

→前回の景品であった「オリジナルタンブラー」は、マイボトルとして使用していただく。「ブックカバー」は、何度も繰り返して使用していただく。「ボールペン」は、再生プラスチック製品である。「水切りネット」は、生ゴミ減量に繋がる商品である。商品の背景を伝えていくように工夫をする。

7 意見交換② パネル展示会の実施について

●事務局からの説明

区内の3Rに取り組む企業・団体の活動や港区3R推進行動会議の取組を紹介することで、より多くの方に3Rの取組によるごみ減量の重要性を知っていただくことを目的に10月20日（月）から10月24日（金）までの5日間、港区役所本庁舎1階にてパネル展示会を開催する。

●主な発言

- ・ パネル展示会は、閑散としている印象がある。今年度は本庁舎なので集客を期待したい。
 - ・ 港区のリサイクルに対する取組が他の自治体に比べて進んでいるという現状が知られていない。そこをしっかりとPRして欲しい。長谷川所長がモンゴルで講演した内容なども区民に伝えて欲しい。
 - ・ 港区には大手のテレビ局の本社があるので声をかけてはどうか。発信力が大きいので期待できる。
 - ・ お祭り等、他のイベントと合わせて行ってみてはどうか。
- ⇒ほかの事業と合わせてより一層たくさんの方に参加していただけるような取組をしていく。
- ・ 展示物の書式をそろえた方が見やすい。一年に一度、3Rに関わってきた企業に活動内容を報告してもらうようなパネル展示会にしてはどうか。

8 意見交換③ 3Rサポーター制度の充実について

●事務局からの説明

前回の企画会議のご指摘を受け、3Rの担い手育成講座を来期以降の課題とし、合わせてスケジュールの見直しを行った。

●主な発言

- ・ サポーターに講師になっていただく認識で良いのか。現状、募集時にそういったことは周知していない。募集の際に周知した方が良いのではないかと。
⇒現状は、講師になれるといった記載がない。しかし、サポーターから講師になっていただきたいと考えており、まずは段ボールコンポストの受講者を中心にお手伝いの枠を設け、情報発信できる場を提供している。
- ・ 段ボールコンポスト講習会の対象者だけでなく、社会に貢献したいと思っている層に呼びかけてみてはどうか。
- ・ 3Rサポーター制度を知ってもらうためにも、エコ料理教室や清掃活動等のイベントでも告知をする方法はないのか。
⇒エコ料理教室等の3R推進行動会議主催のイベントでは周知を行っているが、まだ十分とはいえない。他のイベントでも関わりがあるイベントでは周知ができるように考えていく。
- ・ 家具のリサイクル展に来る方は、3Rに関心が高いので3Rサポーター募集チラシやハガキを置いて周知した方が良い。
- ・ 3Rサポーターの募集チラシ（ハガキ）からは、3Rサポーターになると何ができるのかが伝わらない。そのあたりを作り直した方が良いのではないかと。
⇒今後検討する。

9 その他

●次回会議に関して

- ・ 第3回3R推進行動会議は、エコプラザ会議室Aにて10月28日（火）14時から16時までを予定している。